

ふしぎと出会う

見て、聞いて、触れて、調べて、伝えて・・・
森・川・里の自然と人々のいとなみのつながりを発見しましょう

川のフィールド体験

川底の石をひっくり返すと出会う生きものを紹介。石の大きさや形、流れの速さ、水の汚れなどによって隠れている生きものがちがいます。



森のフィールド体験

昔から川上村の人々は自然と共生する知恵をもって暮らしてきました。みなさんがフィールドで楽しく、正しく遊ぶためにそっとお伝えします。



里のフィールド体験

生きものたちのつながりは、自然の中で様々な役割をしています。標本でご覧いただく昆虫とその背景にはどのような関係があるかがわかります。



森と水のライブラリー

川上村関連書籍、生きもの図鑑等の閲覧スペースです。



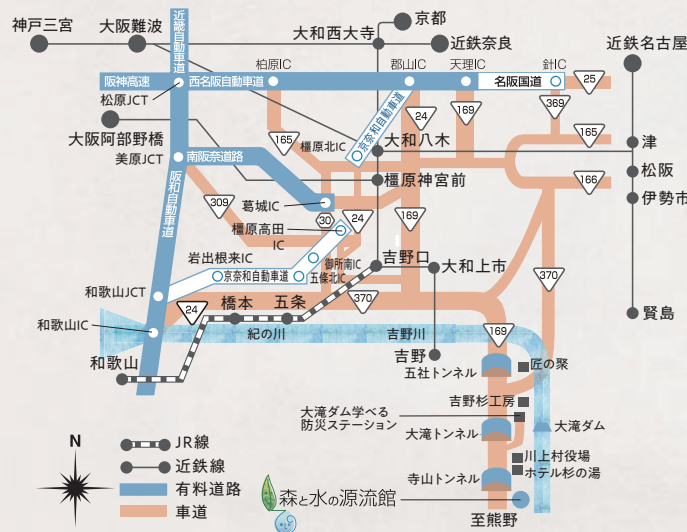
川上村劇場

川上村の歳時や取り組み、昔の筏流しの様子などを映像プログラムでお伝えします。

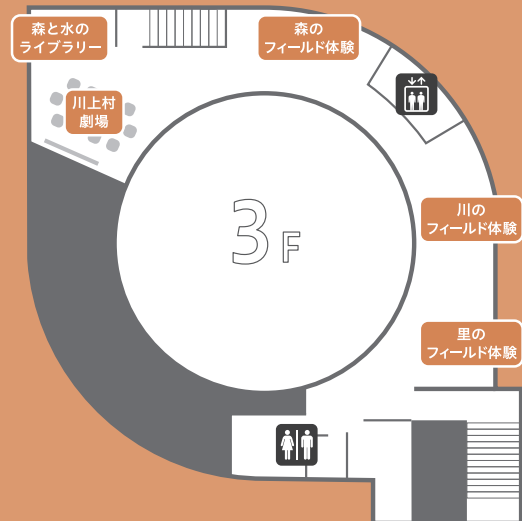


交通

- 車**
- ・針ICより約1時間10分
 - ・郡山ICより約1時間20分
 - ・葛城ICより約1時間
 - ・五條北ICより約50分
- 電車**
- ・近鉄名古屋ー近鉄特急約2時間50分
 - (大和八木・橿原神宮前乗換)ー大和上市
 - ・京都ー近鉄特急 約1時間35分(橿原神宮前乗換)
 - ー大和上市
 - ・大阪阿部野橋ー近鉄特急約1時間10分ー大和上市
 - ・和歌山ーJR 約1時間30分ー吉野口ー
 - 近鉄約20分ー大和上市
 - ・大和上市よりR169ゆうゆうバスまたはやまぶきバス
 - 約30分、湯盛温泉杉の湯下車徒歩約5分



はじまりは未来とつながる



川上宣言

- 一、 私たち川上は、かけがえのない水がつくれる場に暮らすものとして、下流にはいつもきれいな水を流します。
- 一、 私たち川上は、自然と一体となった産業を育て山と水を守り、都市にはない豊かな生活を築きます。
- 一、 私たち川上は、都市や平野部の人たちにも、川上の豊かな自然の価値にふれあってもらえるような仕組みづくりに励みます。
- 一、 私たち川上は、これから育つ子どもたちが、自然の生命の躍動にすなおに感動できるような場をつくります。
- 一、 私たち川上は、川上における自然とのつきあいが、地球環境に対する人類の働きかけの、すばらしい見本になるよう努めます。

吉野川紀の川源流人会

かけがえのない水を生む源流の自然とそこから海や都市へとつながる様々なものを愛する人「源流人」が集い、話し、学び、遊び、考え、触れ、交流し、参加し、喜びを分かち合いながら源流を守り、育ててゆこうとする会です。

〈年会費(4月1日～3月31日)〉

個人会員 2,000円 学生会員 1,000円

家族会員(同一世帯に限る) 3,000円 団体会員 10,000円

郵便振替口座: 00940-1-331163「源流人会」

森守募金にご協力ください

「吉野川源流ー水源地の森」をはじめ、水源環境の保全活動や啓発活動のために役立てさせていただきます。

●郵便振込口座 00950-2-331164「水源地の森守募金」あて

入館料

	個人	団体(25名以上)
一般(高校生以上)	400円	300円
小・中学生	200円	150円
学校・教育機関	100円	

- ・学校・教育機関とは各教育委員会の学校教育課管轄の学校等をいう
- ・学校・教育機関での利用は減免申請書の提出が必要
- ・障害者手帳の提示があれば本人と介助者1名無料

施設案内

- 開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日 毎週水曜日
(水曜日が祝日の場合は翌平日)
年末年始(12月29日～1月3日)
- 駐車場 20台

Free Wi-fi

タブレット学習や
交流活動の
可能性を応援します！



〒639-3553 奈良県吉野郡川上村宮の平
Tel0746-52-0888 Fax0746-52-0388
morimizu@genryuu.or.jp
https://www.genryuu.or.jp/

いざ、源流の森へ

先人たちが吉野川源流に残した手つかずの天然林。
「なぜ、川上村がこの森を守り続けているのか？」
みなさんに語りかけます。



モノゴトのはじまり

源流の森シアター

10mをこえる巨木が並び、谷から水が湧き出す源流の森の姿を再現。四季を通して変化する森の美しさ、水の輝き、神秘的な自然現象、多様な生きもののようすを5面マルチの巨大スクリーンの映像で体験できます。



シアターでは、コンサートやワークショップなども開催できます。

源流とつながる

紀伊水道の海へとそそぐ、吉野川紀の川のはじまりへさかのぼります。
生きものに会い、時のはじまりを訪ねることによって
きっと、あなたとのつながりにも気づくはず。

つなぐ つたえる つづける



森から海へ、海から森への「つながり」をテーマに、これまでに吉野川紀の川流域連携の活動で出会い、気づいたヒト、モノ、コトのかかわりをさまざまな「問いかけ」で表現しています。

太古の森の暮らし



宮の平遺跡の発掘調査で発見された、縄文時代の集落や古代の神社など源流の暮らしや信仰を紹介しています。南朝再興を目指した後南朝を偲び560年以上村人たちが守り伝えた朝拝式の解説もあります。



吉野川紀の川流域の生きもの



吉野川紀の川の上中下流それぞれの環境や生きものちがいを比べることができます。

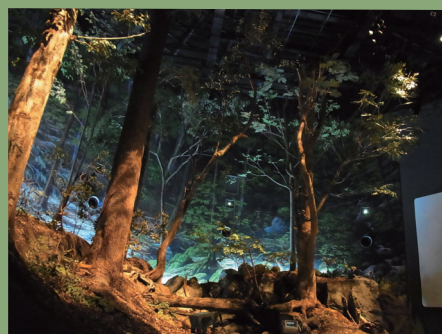


川上村の森の歴史

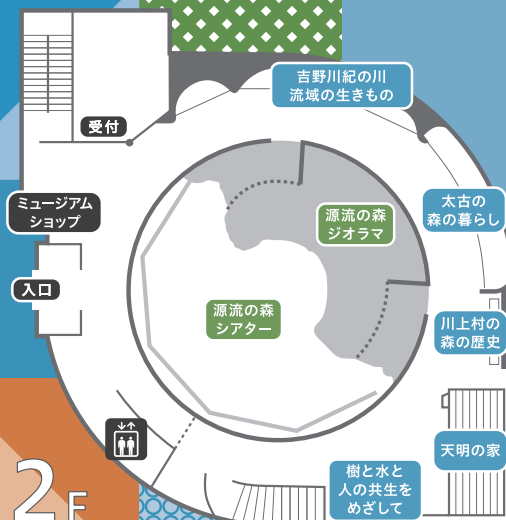
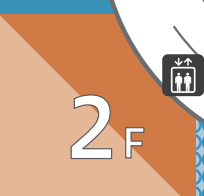
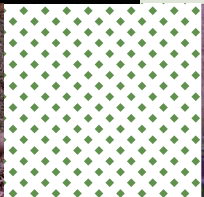
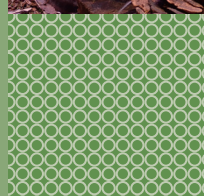
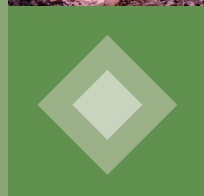
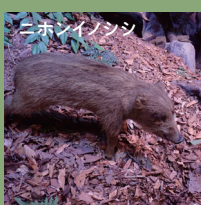
川上村の森林の保全と利活用の歴史、吉野林業について紹介しています。



源流の森ジオラマ



本物のトチノキ、トガサワラ、ブナなどが立つジオラマでは、森の生きものたちと出会えます。



樹と水と人の共生をめざして

みなさんにとって大切な、森林のもつ多面的で偉大な役割を解説しています。



山からの心地よい風と景色も楽しめます

天明の家

江戸時代中頃に建てられた家屋の再現模型と当時の暮らしの道具を展示しています。

